



8月

北海道浜頓別高等学校 学校通信

浜高 WAVE

令和3年8月16日 No.101

第64回浜高祭 特集号



テーマソング『青と夏』を BGM に、映像を使った疾走感のあるオープニング！

1日目

3A 吉田生徒会長の挨拶 ↓



第64回 浜高祭 71st
あの夏をもう一度
START HUM
AGAIN ME

↑ 3A 北村さんによる、あえてアナログで描き上げたあたたかいポスター

校長先生をはじめ審査員の先生方も公平な審査のため真剣です ↓

2年ぶりの開催となる、学校祭『浜高祭』が7月17日(土)・18日(日)無事に終わりました。

今年は、1A『夏祭り』、2A『アニメ』、3A『ゆめをかなえてドラえもん』をクラステーマに掲げ、1日目の17日は午前中にクラスステージ、生徒会企画(学年対抗テレストレーニングゲーム)、午後からは衣装コンテスト、外へ移動し、写真撮影、そしてグラウンドでクラスパフォーマンスを行いました。

1・2年生にとっては初めての学校祭でしたが、3年生の背中を見ながらどの学年も今の自分たちにできることを最大限発揮していたように思います。

生徒会も6名と少数精鋭ですが、放課後遅くまで、また土日にも返上し、少しでも思い出に残るよい学校祭にしようと走り回っていました。

保護者や一般の方々の来場を見送り、飲食の提供や販売も避けながら、今までとは違う形ではありましたが、Youtube 配信も行うなど新しい取り組みも試みた浜高祭となりました。



テーマに沿って各学年趣向を凝らしたクラスステージ ↑ 引き出しを開けるとドラえもん(!?)が登場するのだが…。



午後からグラウンドで行われたクラスパフォーマンス ↑ とても暑い中でしたが、水分補給をしながら、一体感のあるキレのあるダンスが繰り広げられました。



衣装コンテスト ↑ 1A は浴衣と甚平、2A は『はたらく細胞』の赤血球と白血球、3A はかわいらしいドラえもん高校生を想定したのび太。

2日目



浜高祭2日目の18日は、感染症予防の観点から飲食のバザーを中止し、本校では新しい試みである縁日を午前中に、そして午後からは生徒会主催の大ビンゴ大会、吹奏楽局の演奏ののち閉祭式、有志による浜高ライブを行いました。

2階フロアには3学年が2教室ずつ使って準備した縁日会場がずらり。

3年生の鈴探し・ジェスチャーゲームはチーム対抗戦という形をとった、勝ったチームが景品を獲得できる仕組み。もうひとつ教室ではどこかで見かけたことのあるキッキングスナイパーをドラえもん仕様で再現。的はローラーがついた可動式というこだわり。

2年生はブラックジャックやポーカー、ダーツが楽しめるカジノを作りました。ちゃんとディーラーもいて、ゲームを盛り上げます！受付時にコインを受け取りゲームスタート。もちろんお金はかかりません。もうひとつ教室では手作りの輪ゴム銃を使った射的やヨーヨー釣り、



型抜きなどお祭りによく見かける縁日が。黒板アートの完成度の高さも光りました！

1年生の縁日にも射的が登場。こちらは弾を装填して撃つ仕組み。缶やペットボトルを的に使った輪投げも。黒板の花火もクラステーマの夏祭りに沿ってきれい。パターゴルフでも遊べました。

閉祭式の結果発表では、3年生が『ステージ』『パフォーマンス』『衣装』『縁日』の4部門すべてにおいて最優秀賞を総なめしました。



← 大ビンゴ大会は、ビンゴになってから学校や先生、勉強などに関するクイズに正解すると豪華景品がもらえるというもの。1年生ながら見事フィボナッチ数列で正答！



『青と夏』など、夏を感じる吹奏楽局の演奏 ↓



↑ 浜高アリーナ(体育館)を会場に、有志が自慢の歌声を披露した浜高ライブ。意外にもバラード中心のラインナップ。客席からはペンライトで盛り上げました。→



ベースボール風のクラスTシャツ姿で笑顔の3A記念写真！

本校webページ「浜高ニュース」もご覧下さい。



<http://www.hamatonbetsu.hokkaido-c.ed.jp>